

第2章 逗子市のこどもを取り巻く状況

1 自然に囲まれた住宅都市での子育て

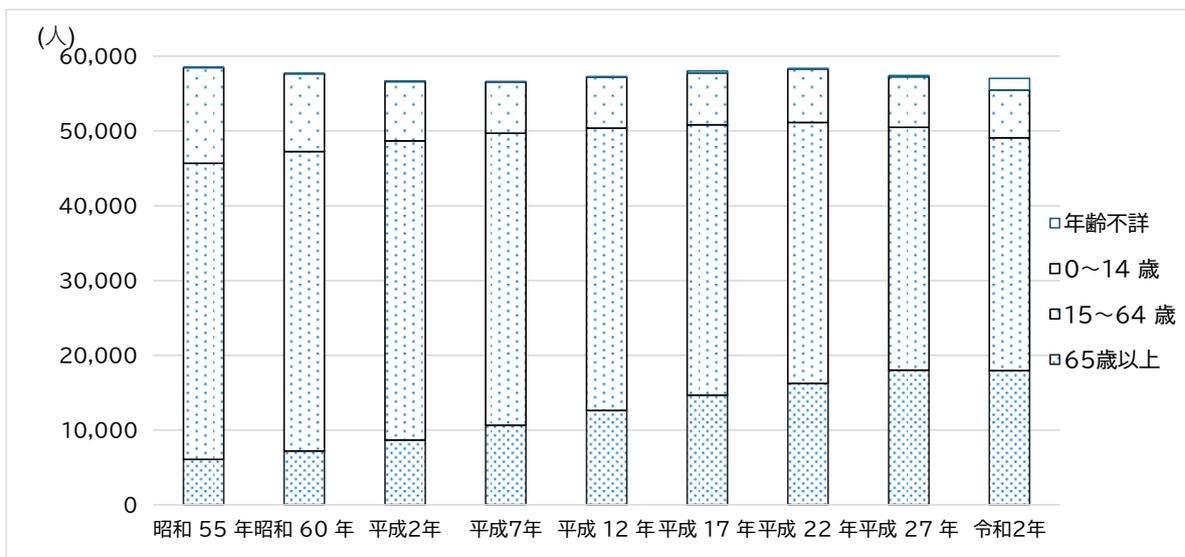
令和5年度に実施した「逗子市子ども・子育て支援事業計画策定に係るアンケート調査の実施及び集計分析業務(未就学・小学生の保護者及び中高生対象)」において、逗子市で子育てして(住んで)良かったことを質問したところ、「海や山等の自然が豊か」と答える方が圧倒的に多く、本市の都市宣言「青い海とみどり豊かな平和都市」に象徴されるように、都市化のなかで本市が守ってきた自然環境の豊かさは市民共通の誇りとなっており、心の豊かさ、自然環境と社会環境の調和をめざす住宅都市としての大きな要因となっています。また、子育てサークルや親同士の助け合い活動等地域住民の主体的な活動も行われています。

しかし、日本全体が抱える少子化・晩婚化・未婚化といった社会状況は本市においても同様であり、こどもの有無に関わらず、社会全体の利益につながるようこども施策を充実することが必要です。

2 少子化の進行

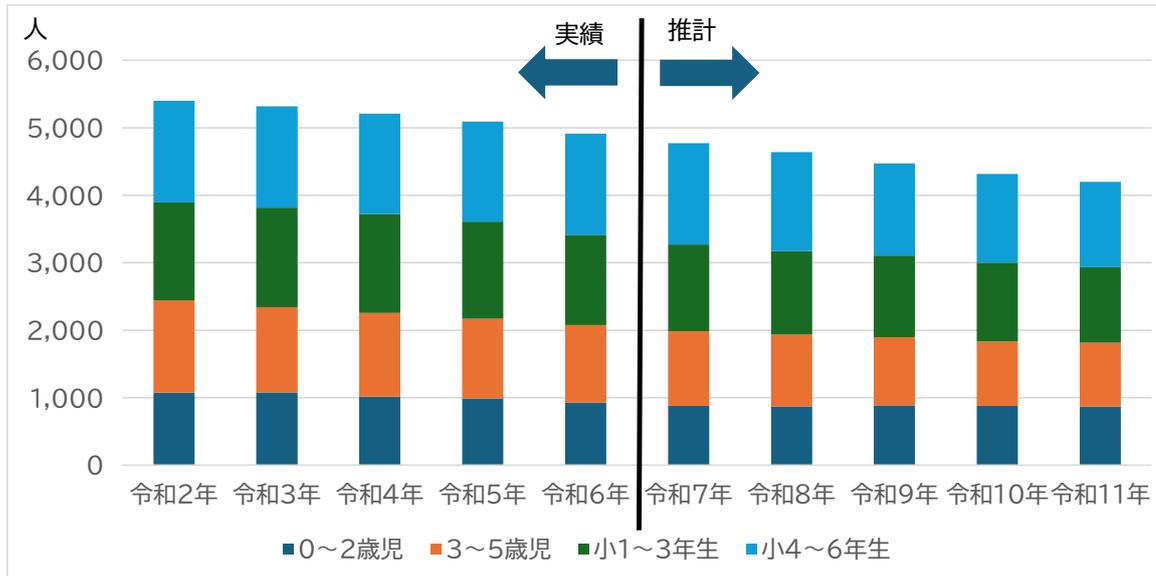
(1)人口の推移

本市の年少人口(0～14歳)は減少傾向にあり、生産年齢人口(15～64歳)も同様です。半面、高齢者人口(65歳以上)は増加しています。



(2)こども人口の推移と推計

本市の0歳児から 11 歳児(小学6年生)までの人口をみると、減少傾向にあり、今後もそれは続いていくと推測されます。

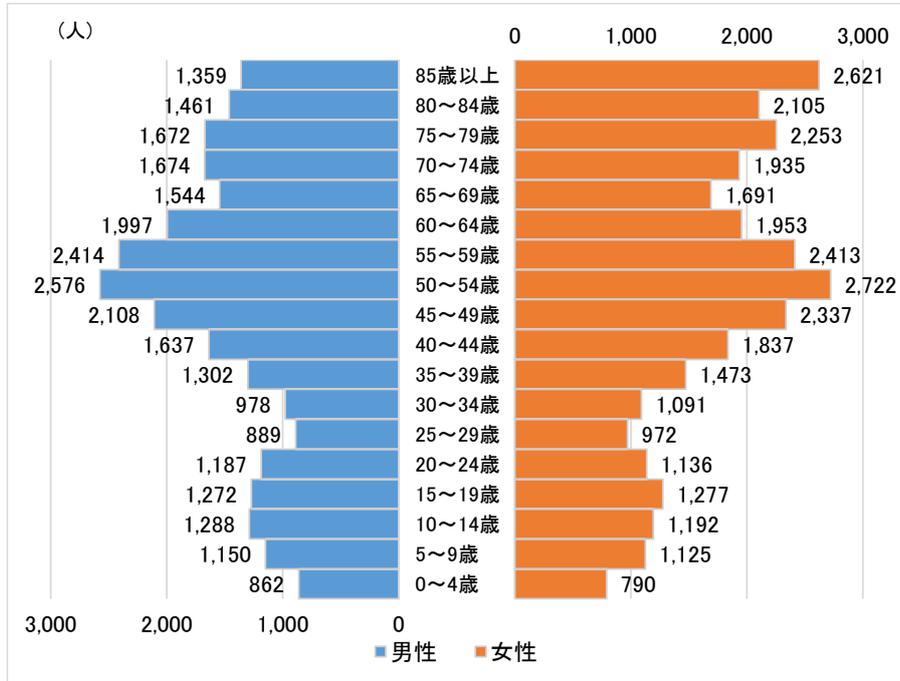


区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
0～2歳児	1,076	1,078	1,017	989	929	880	870	889	879	868
3～5歳児	1,369	1,265	1,239	1,182	1,147	1,106	1,066	1,010	958	947
小1～3年生	1,449	1,475	1,469	1,441	1,341	1,286	1,239	1,207	1,166	1,122
小4～6年生	1,507	1,500	1,483	1,481	1,496	1,502	1,467	1,367	1,312	1,264
計	5,401	5,318	5,208	5,093	4,913	4,774	4,642	4,473	4,315	4,201

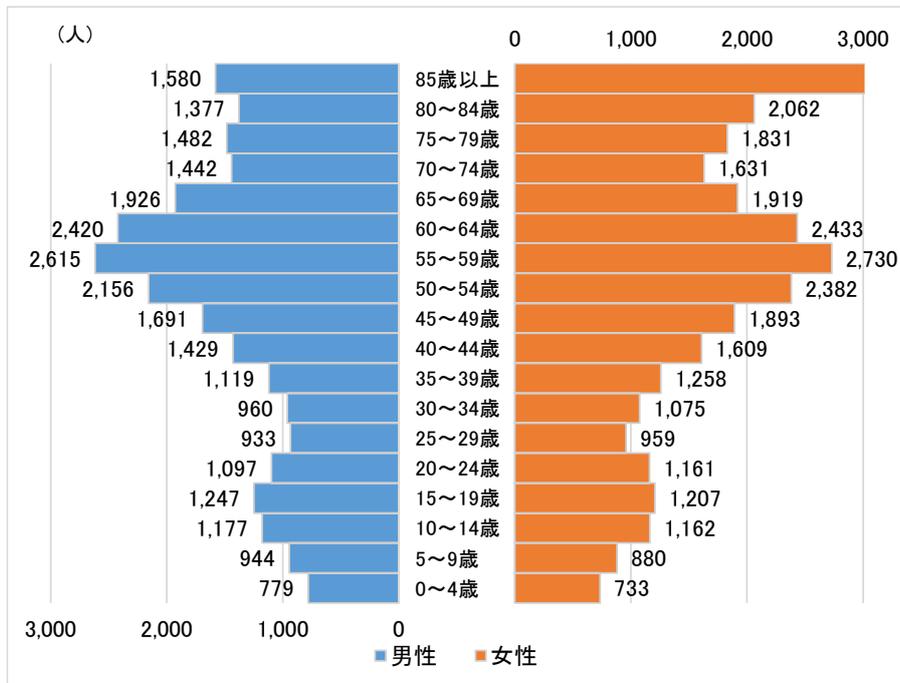
【住民基本台帳 各年3月31日現在】 単位：人

なお、住民基本台帳からみた全体の人口構造については、令和6年4月1日からの計画最終年の令和11年4月1日にかけて、以下のように推移することが見込まれています。
 少子化傾向がますます進んでいきます。

令和6年4月1日



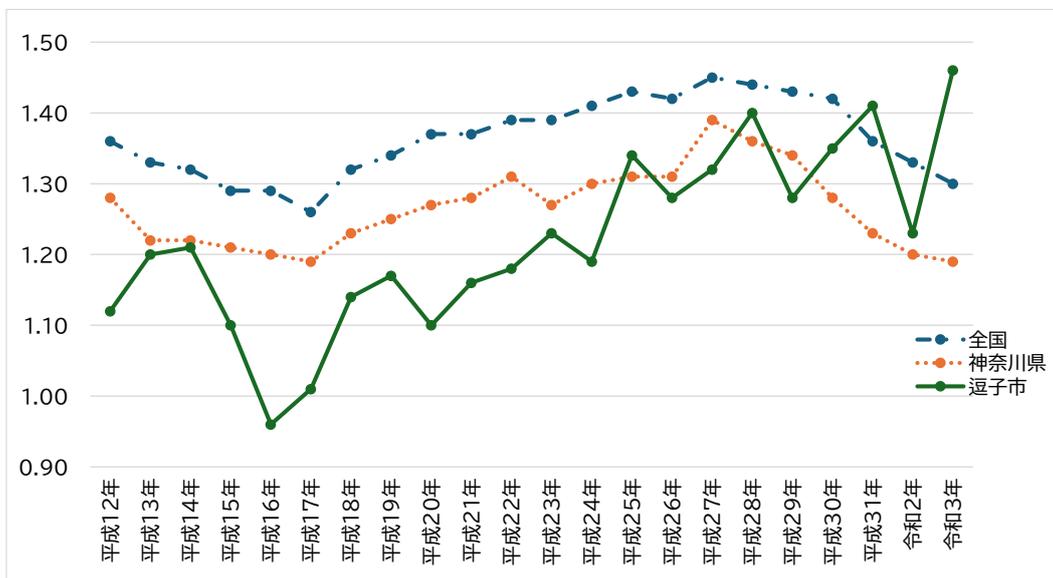
令和11年4月1日(見込み)



(3)出生数・出生率(合計特殊出生率)の推移

本市は全国及び神奈川県と比べて合計特殊出生率は低くなっています。ただ、全国及び神奈川県と同様、合計特殊出生率が平成17年以降は上昇傾向にあり、令和3年には過去22年で1番高い数字である1.46となっております。

ただ、人口維持に必要とされる合計特殊出生率は2.07とされています。

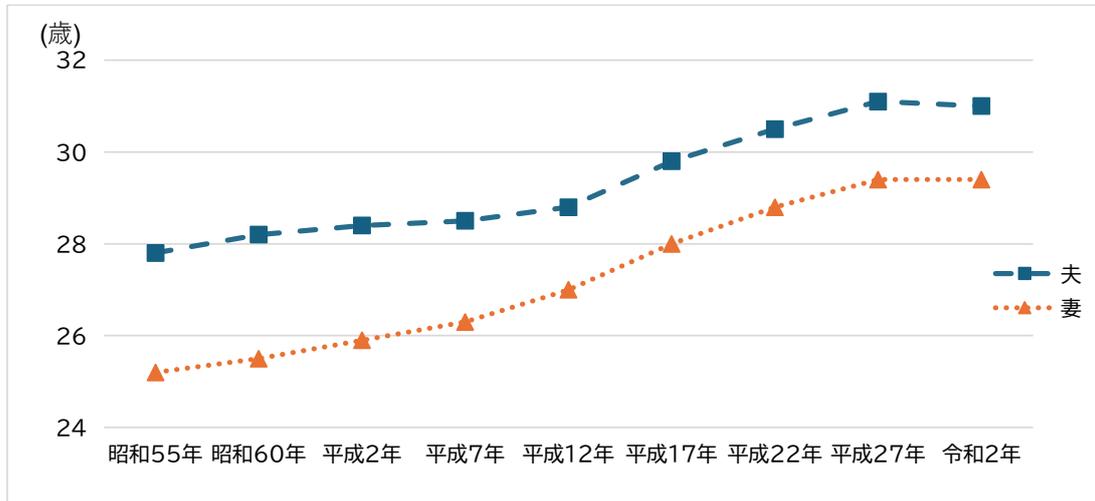


区分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
全国	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29	1.26	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39
神奈川県	1.28	1.22	1.22	1.21	1.2	1.19	1.23	1.25	1.27	1.28	1.31
逗子市	1.12	1.2	1.21	1.1	0.96	1.01	1.14	1.17	1.1	1.16	1.18
区分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
全国	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33	1.3
神奈川県	1.27	1.3	1.31	1.31	1.39	1.36	1.34	1.28	1.23	1.2	1.19
逗子市	1.23	1.19	1.34	1.28	1.32	1.4	1.28	1.35	1.41	1.23	1.46

3 晩婚化・未婚化の進行-少子化の要因

(1)初婚年齢

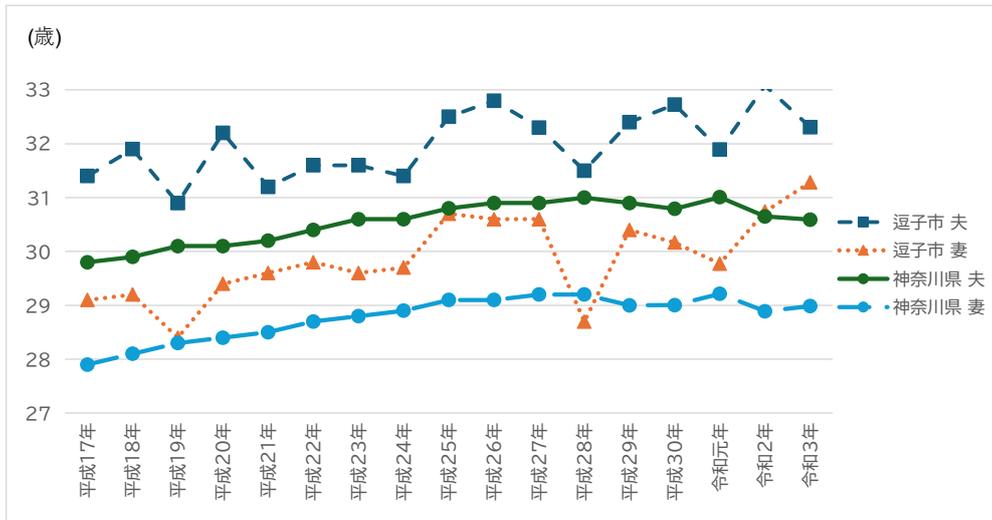
全国の初婚年齢を見ると、男性・女性ともに上昇の一途をたどり、平成22年には男性の初婚年齢は30歳を越えています。



区分	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
男性	27.8	28.2	28.4	28.5	28.8	29.8	30.5	31.1	31.0
女性	25.2	25.5	25.9	26.3	27.0	28.0	28.8	29.4	29.4

【人口動態調査】単位:歳

本市・神奈川県の初婚年齢をみても、全国と同様に上昇傾向にあります。
 なお、本市は国や県全体と比較しても初婚年齢が高い傾向にあります。



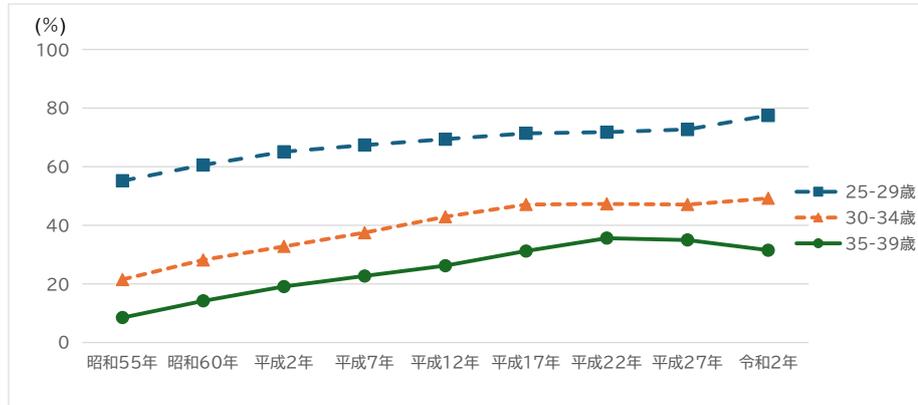
区分	逗子市		神奈川県	
	男性	女性	男性	女性
平成 17 年	31.4	29.1	29.8	27.9
平成 18 年	31.9	29.2	29.9	28.1
平成 19 年	30.9	28.4	30.1	28.3
平成 20 年	32.2	29.4	30.1	28.4
平成 21 年	31.2	29.6	30.2	28.5
平成 22 年	31.6	29.8	30.4	28.7
平成 23 年	31.6	29.6	30.6	28.8
平成 24 年	31.4	29.7	30.6	28.9
平成 25 年	32.5	30.7	30.8	29.1
平成 26 年	32.8	30.6	30.9	29.1
平成 27 年	32.3	30.6	30.9	29.2
平成 28 年	31.5	28.7	31.0	29.2
平成 29 年	32.4	30.4	30.9	29.0
平成 30 年	32.7	30.2	30.8	29.0
令和元年	31.9	29.8	31.0	29.2
令和 2 年	33.1	30.7	30.7	28.9
令和 3 年	32.3	31.3	30.6	29.0

【神奈川県衛生統計年報】単位:歳

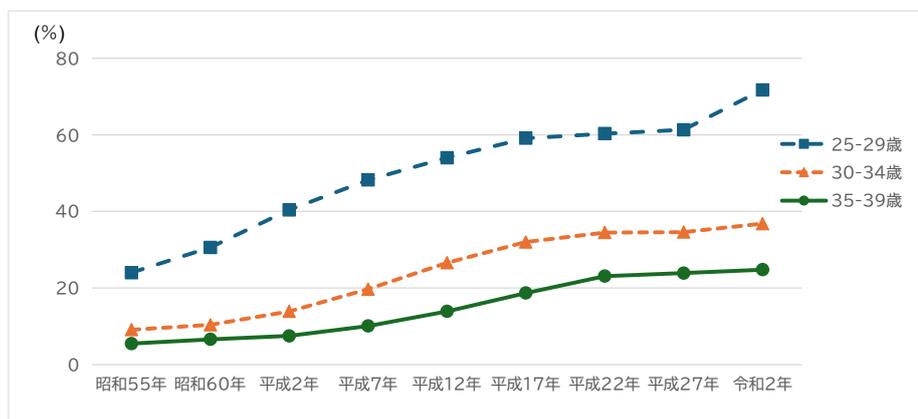
(2)未婚率の増加

未婚率を全国で見ると、令和2年度の「35～39歳」の男性の未婚率を除き、「25～29歳」から「35～39歳」まですべての年齢階級において、男女問わず上昇傾向にあります。

<男性>



<女性>



性別	昭和	昭和	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和
	55年	60年	2年	7年	12年	17年	22年	27年	2年
25-29歳	55.2	60.6	65.1	67.4	69.4	71.4	71.8	72.7	77.5
30-34歳	21.5	28.2	32.8	37.5	42.9	47.1	47.3	47.1	49.2
35-39歳	8.5	14.2	19.1	22.7	26.2	31.2	35.6	35.0	31.5
女性	昭和	昭和	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和
	55年	60年	2年	7年	12年	17年	22年	27年	2年
25-29歳	24	30.6	40.4	48.2	54.0	59.1	60.3	61.3	71.7
30-34歳	9.1	10.4	13.9	19.7	26.6	32.0	34.5	34.6	36.8
35-39歳	5.5	6.6	7.5	10.1	13.9	18.7	23.1	23.9	24.8

【国勢調査 全国】 単位:%

4 核家族化の進行

(1)核家族の割合

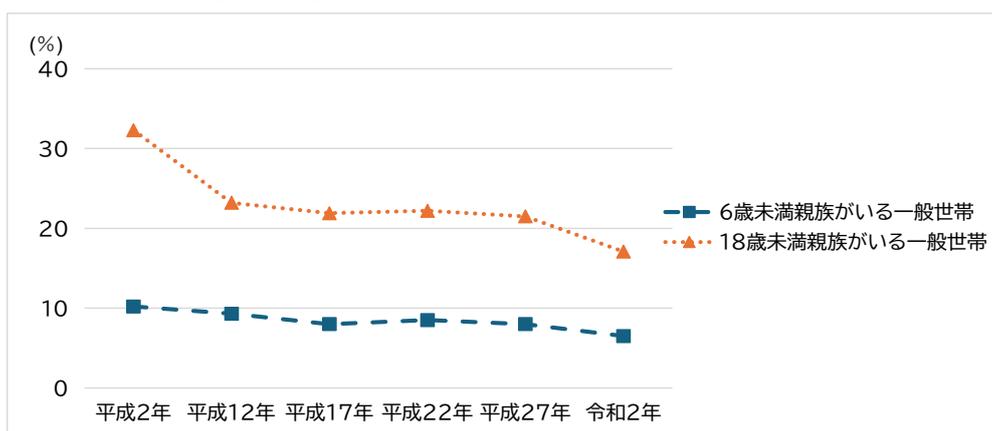
本市の家族構成をみると、核家族世帯が70%近くを占めて、最も多くなっています。ここから「夫婦と子ども」「ひとり親と子ども」を抜き出してみると、平成27年までは40%を超えており、令和2年についても38.5%で大きな割合を占めています。近年の特徴として、単独世帯が増えてきています。

一般世帯構成

区分	平成12年		平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	実数 (世帯)	構成比 (%)								
①核家族世帯	15,133	69.0	15,698	68.5	16,252	68.2	16,249	67.6	15,892	64.0
夫婦のみ	5,419	24.7	5,980	26.1	6,161	25.9	6,194	25.8	6,328	25.5
夫婦と子ども	7,876	35.9	7,696	33.6	7,809	32.8	7,687	32.0	7,207	29.0
ひとり親と子ども	1,838	8.4	2,022	8.8	2,282	9.6	2,368	9.9	2,357	9.5
男親と子ども	310	1.4	309	1.3	334	1.4	380	1.6	347	1.4
女親と子ども	1,528	7.0	1,713	7.5	1,948	8.2	1,988	8.3	2,010	8.1
②三世帯家族等	1,980	9.0	1,791	7.8	1,499	6.3	1,154	4.8	1,247	5.0
③非親族世帯	80	0.4	115	0.5	171	0.7	129	0.5	188	0.8
④単独世帯	4,743	21.6	5,326	23.2	5,908	24.8	6,508	27.1	7,510	30.2
総世帯数（一般世帯①～④の合計）	21,936	100	22,930	100	23,830	100	24,040	100	24,837	100

【国勢調査 逗子市】

(2)こどものいる世帯(一般世帯構成のうち)



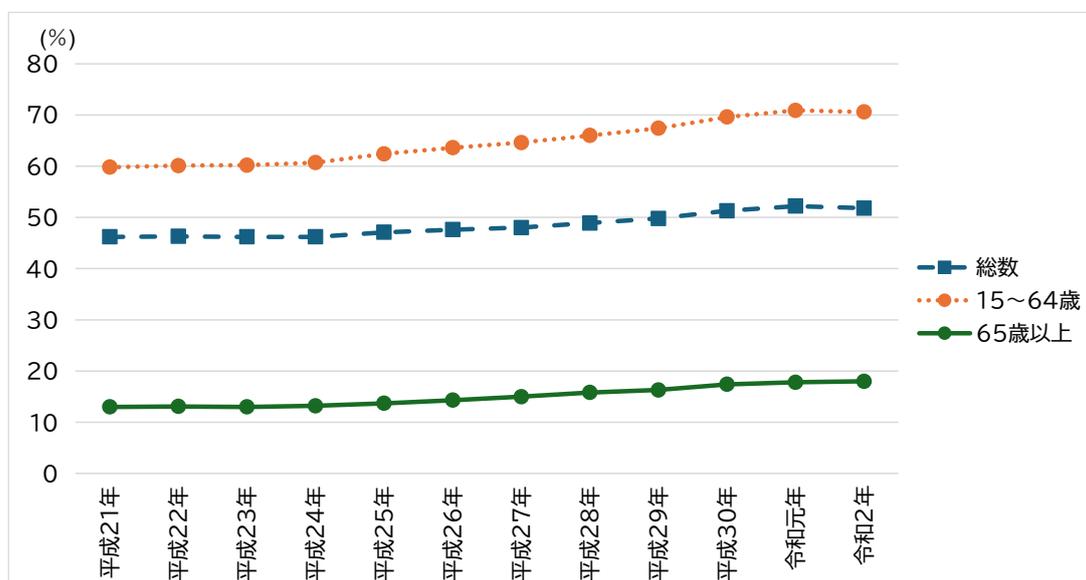
区分	平成12年		平成17年		平成22年		平成27年		令和2年	
	実数 (世帯)	構成比 (%)								
6歳未満親族がいる一般世帯	2,047	9.3	2,033	8.0	2,025	8.5	1,918	8.0	1,611	6.5
18歳未満親族がいる一般世帯	5,098	23.2	5,031	21.9	5,299	22.2	5,180	21.5	4,241	17.1

【国勢調査 逗子市】

5 女性の社会進出

(1) 女性の就業率の推移

女性の就業率を全国で見ると、上昇傾向にあります。

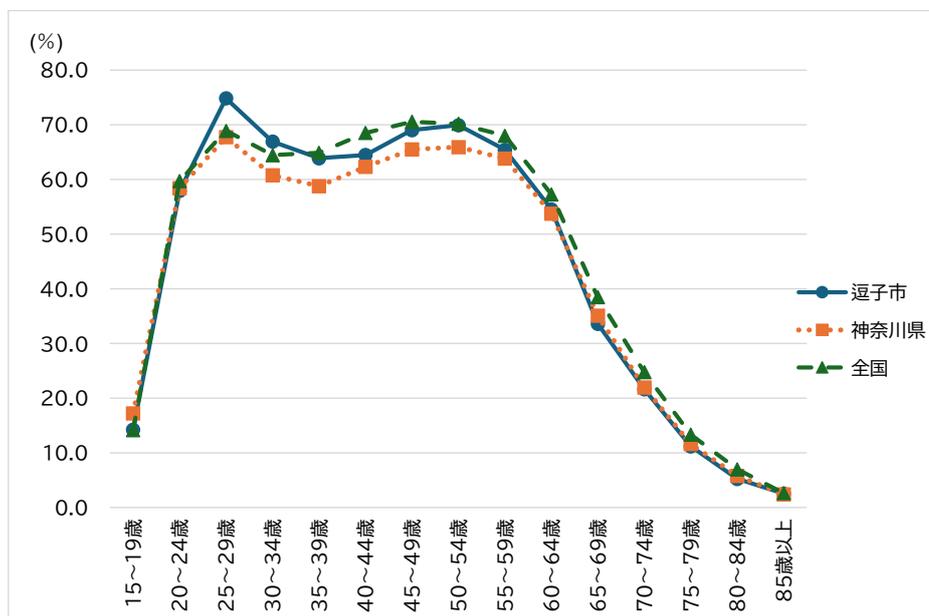


区分	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
総 数	46.2	46.3	46.2	46.2	47.1	47.6
15~64 歳	59.8	60.1	60.2	60.7	62.4	63.6
65 歳以上	13.0	13.1	13.0	13.2	13.7	14.3
区分	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
総 数	48.0	48.9	49.8	51.3	52.2	51.8
15~64 歳	64.6	66.0	67.4	69.6	70.9	70.6
65 歳以上	15.0	15.8	16.3	17.4	17.8	18.0

【労働力調査 全国】単位:%

(2)女性の年齢別就業率

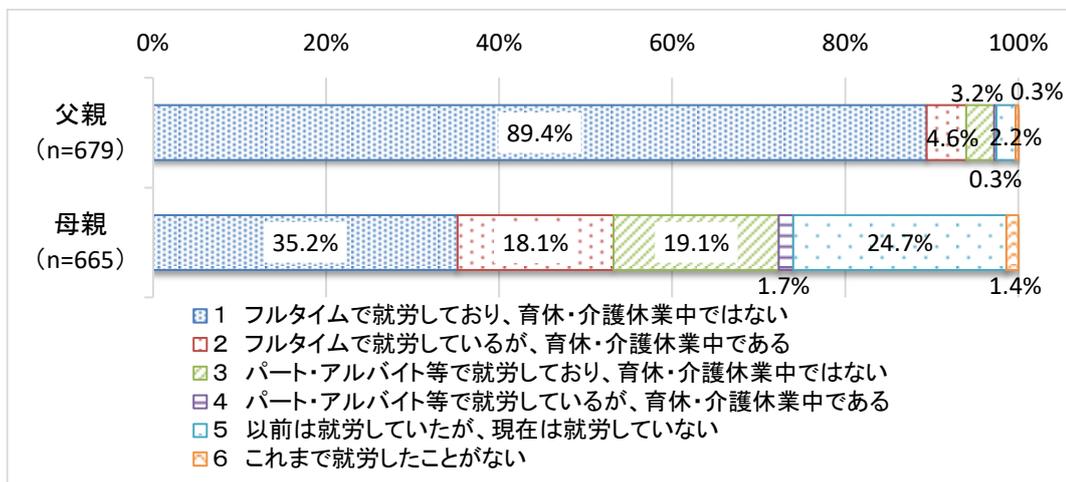
本市の女性の就業率を年齢区分で見ると、「25～29 歳」でひとつの山を迎え、「35～39 歳」まで落ち込み、その後「45～49 歳」まで上昇を続ける、緩やかな M 字型就業構造になっています。



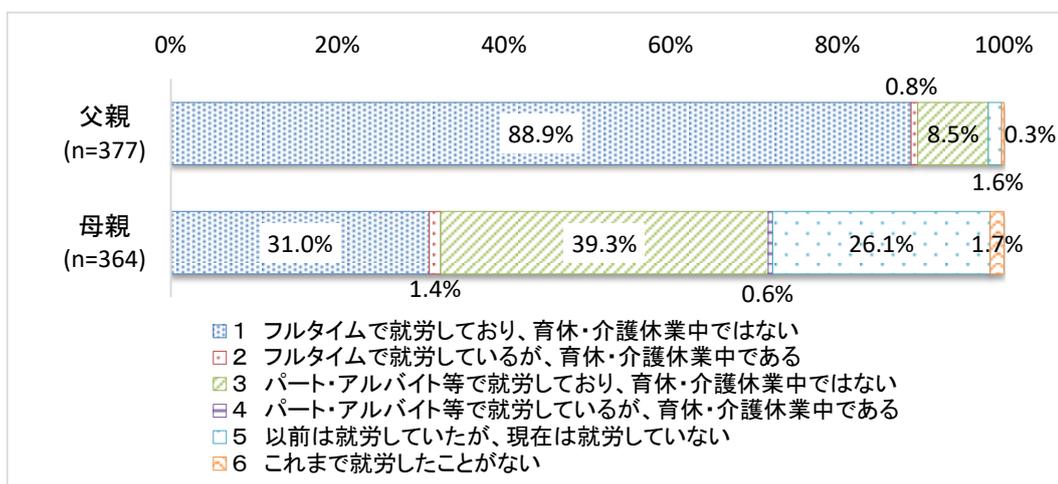
区分	逗子市	神奈川県	全国	区分	逗子市	神奈川県	全国
15～19 歳	14.2	17.2	14.2	55～59 歳	65.4	63.8	68.0
20～24 歳	57.9	58.4	59.7	60～64 歳	54.6	53.8	57.3
25～29 歳	74.9	67.8	68.9	65～69 歳	33.6	35.1	38.5
30～34 歳	66.9	60.8	64.5	70～74 歳	21.6	22.0	24.8
35～39 歳	63.9	58.8	64.9	75～79 歳	11.2	11.6	13.3
40～44 歳	64.5	62.3	68.5	80～84 歳	5.2	5.8	7.0
45～49 歳	69.0	65.5	70.6	85 歳以上	2.5	2.4	2.6
50～54 歳	69.9	65.9	70.2	【国勢調査 令和2年】 単位:%			

(3)子育て家庭の就業状況

未就学児の保護者を対象とした調査によると、母親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休暇中でない」が35.2%で最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が24.7%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が19.1%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が18.1%で続き、就労している方と就労しているが休業中の方を合わせると74.1%となっています。



小学生の保護者を対象とした調査によると、母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が39.3%で最も多く、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が31.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が26.1%、「これまで就労したことがない」が1.7%で続きます。なお、就労している方及び就労しているが休業中の方は合わせて72.3%に上ります。

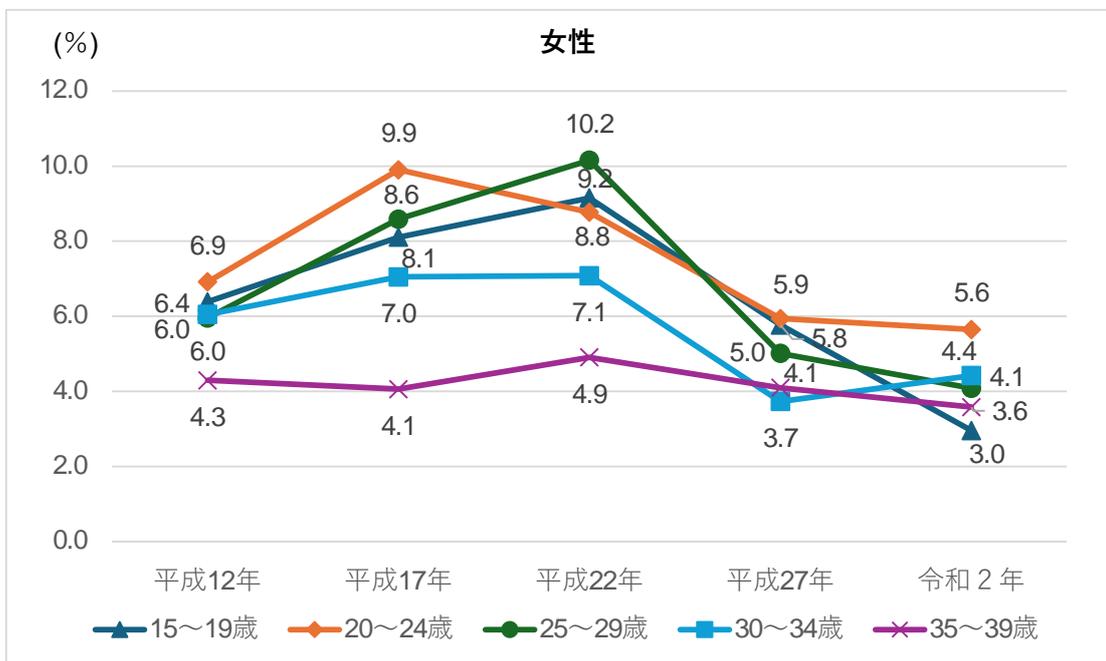
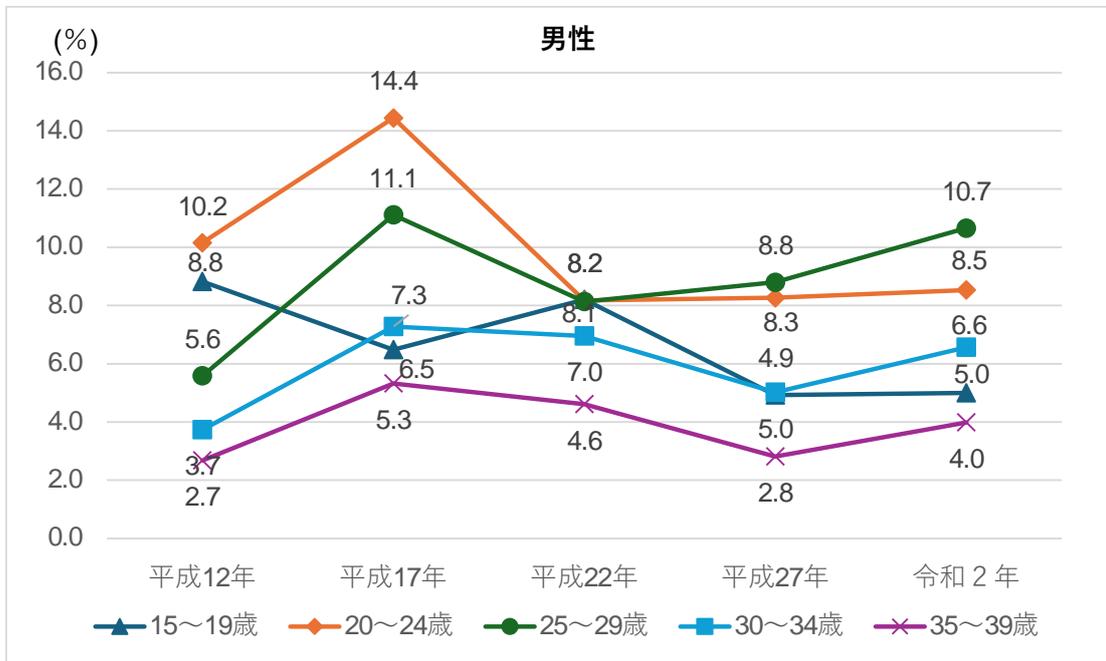


※ 結果の見方に当たっての留意事項

- ・百分率%の計算は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しています。四捨五入の影響で、%を足し合わせても100%にならない場合があります。
- ・複数回答（2つ以上選択してよい設問）は、%の合計が100%を超える場合があります。

6 若者の就労状況

本市の若者の完全失業率をみると、近年は女性に比べて男性の方が高い傾向にあります。



【国勢調査 逗子市】